

軽金属学会東海支部平成23年度第2回講演会

「低炭素社会の次世代自動車用材料技術の開発動向」

主旨：

CO2削減，資源枯渇対策、さらには脱原発を背景に再生可能エネルギーの開発普及が急務となり、低炭素社会の実現に向けてあらゆる分野で開発が加速されている。

自動車分野においても多くの次世代技術が開発されており、軽量化に向けては各種材料が適材適所を求めて競合し、軽量材料の適用と高強度化、さらに異種材料の接合、融合技術などが考えられている。本講演会では、燃料電池車の開発動向、アルミニウム、マグネシウム、複合材など軽量化を支える材料技術の最新の技術動向、今後の開発の方向性などについて各方面でご活躍の方々に講演いただき討論する。

日時： 平成23年12月16日（金） 13：00 - 17：20

場所： 名古屋大学 ES総合館 E S ホール

（名古屋市中種区不老町、地下鉄名城線名古屋大学駅下車徒歩2分）

参加費：会員1,000円（学生無料）、非会員5,000円、

懇親会：2,000円（一律）

協賛：日本金属学会・日本鉄鋼協会東海支部、塑性加工学会東海支部、日本鑄造工学会東海支部

講演内容

1. 「自動車の電動化と軽合金材料の適用動向」

13：00 - 13：50

日産自動車株式会社 パワートレイン生産技術本部 パワートレイン技術開発試作部 エキスパートリーダー
神戸 洋史 君

2. 「燃料電池自動車の開発と挑戦」

13：50 - 14：40

トヨタ自動車株式会社 第2技術開発本部 FC技術部長 小島 康一 君

3. 「アルミニウム合金と鋼の異種金属接合技術の開発」

14：40 - 15：30

株式会社神戸製鋼所 アルミ銅事業部門 技術部 基礎研究室 主任研究員 松本 剛 君

休憩

4. 「マグネシウム合金展伸材の製造技術と開発動向」

15：40 - 16：30

三協マテリアル株式会社 技術開発統括室 マグネシウム統括部 用途開発課長 清水 和則 君

5. 「炭素繊維複合材の用途展開」

16：30 - 17：20

東レ株式会社 オートモーティブセンター所長 山中 亨 君

懇親会：

17：35 - 名古屋大学 レストラン花の木

申し込み方法：E-mail(keikinzoku_tokai@mail.sumitomo-LM.co.jp)またはFax(052-651-8117)

にて、「平成23年度第2回講演会申込み」と題記し、氏名、所属、連絡先、懇親会参加の有無を記入してお申込み下さい。締め切りは12月12日(月)といたします。なお、定員(200名)になり次第締め切らせて頂きます。